



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1939号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

第2002回例会

2013.11.14晴

司会 栗原達治君

ロータリーソング 「我等の生業」
指揮 澤村康子君

会長挨拶 会長 野田和秀君

皆様、こんばんは。本日は関本照文さんのゲストで、ジャーナリストの鷺田康様にお越しいただいております。後程興味深いお話が聞けるのではないのでしょうか。乞うご期待です。

ところで、先週の平野ロータリー財団委員長の未来の夢計画の話はご理解いただけましたか？正直いって、ロータリー財団のことは委員長になってしっかりその組織の一端を担うような仕事でもしないと、なかなか馴染みにくいですし理解が進みませんね、特に私の場合は。ただこれだけははっきりといえます。ポリオも99%根絶でき、ロータリー財団が2017年に創立100周年を迎えようとしている今、新しく「未来の夢計画」を掲げて、変化していこうとしているということです。この時期に、当クラブとしても、変化を求めていくか否か、今後のクラブ運営上どちらが好ましいか選択を迫られており、クラブとしてのコンセンサスづくりが急務かと思えます。今後の協議にゆだねていくしかありませんが、皆様の活発なご意見をお願いしたいと思います。

さて、昨日のニュースで、キャロライン・ケネディ新駐日大使が、明日日本に赴任されてくるとのこと、故ケネディ大統領が初めて訪日しようとした直前に銃弾に倒れて、50年の節目での赴任とのこと、どういう変化が起きてくるのでしょうか、韓国の大統領と共に、同じ運命を背負った女性リーダーの出現です。でも朴大統領よりは親日的そうですね。大いに活躍を期待しましょう。

ところで、今日は「おもてなし」ということについて話をしたいと思います。ウェブサイトの「実用・現代用語和英辞典」で知ったのですが、オリンピックの東京誘致に向けた最後のプレゼンで滝川クリステルさんがフランス語で喋った「おもてなし」が英語で解説してあるところ。興味ある方は、検索してみてください。今日は後が盛りだくさんのため、詳しくは次回に持ち越します。以上、会長挨拶とします。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 鷺田 康さん(関本(照)君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メンバーアップ	修正出席率
前々回	41/49	83.67%	46/49	93.88%
今回	39/48	81.25%	会員総数	54名

欠席者 亥角君、勝間田君、瀬川君、登崎君、藤江君、前田(房)君、森崎君、矢岸君、矢野君

入会おめでとう



村山 里美君

生年月日 昭和37年6月6日
職業分類 情報サービス・調査業
事業所 bee line (Web制作・コンサルティング)
役職 代表

幹事報告

幹事 平出利之君

①米山記念奨学会より米山功労クラブ表彰と「多額のご寄付に対し心から感謝の意を表します」のメッセージを戴きました。

2013～2014年度
国際ロータリー会長
ロンD.バートン

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

おめでとう

会員誕生日 佐々木君
 入会記念日 柳田君
 結婚記念日 西本君、関本(文)君

スマイルボックス

- ◆石川君、先月27日初めてのフルマラソンに挑戦し完走しました。タイムは内緒です。42Kmは長かったです。
- ◆伊丹君、高峰三枝子様の歌の中に、湖畔の宿がありまして、胸のいたみにたえかねて～とありますが、最近の私は腰の痛みにたえかねて～です。いっそ名前も変えようかな～と思う昨今です。すぐ元気になります。さそって下さい。
- ◆遠藤(眞)君、11月15日猪猟の解禁です。今年も猪、鹿、たくさんとぞ。
- ◆千葉君・前田(博)君・石井(良)君、先週より村山里美さんが入会しました。スポンサー一同より宜しくお祝い致します。
- ◆石井(彰)君、本日早退します。ゴメンナサイ!

米山功労者表彰



石井 彰君

職業奉仕委員会

委員長 伊丹秀之君

国立遺伝学研究所 職場見学について
 集合:11月28日(木)12:20までに本館1階待合室
 駐車場:小野会員と椋山会員の駐車場を使用させていただきます。当日、案内係が出ています。(遺伝学研究所内は駐車場がありませんのでご注意ください。)

卓話

「野球の言葉学」

鷺田 康さん

平成25年5月5日 松井秀樹は東京ドームでの引退セレモニーと恩師・長島重雄巨人軍終身名誉監督との国民栄誉賞ダブル授賞式に臨んだ。松井は国民栄誉賞を長島氏と同格では一緒に貰えないと固辞した。しかし、長島氏が貰える最後のチャンスだと説得をし、長島氏への最後の恩返しということで受賞に至った。その際、長島氏行きつけの青山にあるテラーで、お揃いのスーツを新調した。松井の背番号55を薦めたのは、ジャーナリスト鷺田氏である。今後の松井の去就が注目されるが、原監督の下でならコーチになっても良いと言っている。将来は、巨人軍の監督になる可能性を秘めている。

楽天の田中投手は、今年大変な活躍をしたので大リーグへ進むであろうが、まだまだ精神的なもろさが見受けられる。気に入らなければ怒ったりする。さらなる大投手になる条件は、「いつも一定な精神状態が保てるか」が大事なポイントになるだろう。

ボストンの上原投手は、No.1のクローザーになった。ストレートとフォークの2種類の球種で投げぬいている。「雑草魂」の心意気で、踏まれても這い上がり今日の座を勝ち取ったのである。

ヤンキースの一郎は現在38歳。後1年ヤンキースとの契約が残っているが、最近「目」の衰えを感じる。一時のような安打製造機ではなくなりつつある。監督からは守備は素晴らしいと言われているが、バッティングのコメントはない。

※ジャーナリスト鷺田 康氏は、昭和32年生まれ 慶応卒
 報知新聞社入社 現在はフリージャーナリスト
 代筆 平出 利之

※先週の卓話記事に誤りがありました(下線部)。お詫びして訂正します。

未来の夢計画におけるプロジェクトと資金の流れ

新しい補助金モデル
 (補助金の議題が簡素化:財団の使命に沿う) (誤)

3年前の年次寄付+恒久基金の運用収益 \$367,352



未来の夢計画におけるプロジェクトと資金の流れ

新しい補助金モデル
 (補助金の種類が簡素化:財団の使命に沿う) (正)

3年前の年次寄付+恒久基金の運用収益 \$367,352

(週報担当:米山 寛)